

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 当院における超緊急帝王切開の多職種連携によるシミュレーショントレーニングの効果
	研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院において、2018年～2025年までの期間に超緊急帝王切開を受けた18歳以上の患者さん
	研究の目的 お腹の中の赤ちゃんが苦しい時やお母さんの体が危機的な状態にあるときには、できる限り早く赤ちゃんをお母さんの体から出すために、超緊急帝王切開を行うことがあります。超緊急帝王切開が必要となる頻度は大変少ないですが、一旦必要になると、できる限り早く帝王切開を行うことと、お母さんの安全性を最大限に保つことを両立しなければならないため、日ごろから医療従事者がトレーニングしておく必要があります。安全な超緊急帝王切開のためには、産科と麻酔科だけでなく、手術室看護師や新生児科医、助産師といった多くの部署の職員が力を合わせなくてはなりません。そこで、当院では2017年より、安全な超緊急帝王切開のために、関連する職員の代表者が集まって活動をしています。その一つがシミュレーショントレーニング（超緊急帝王切開のシナリオを作り、人形を使って皆で実際の場面のように動いて練習する）です。半年ごとにトレーニングをして、問題点を明らかにし、解決することで、より良い超緊急帝王切開ができるように努めています。今回の研究は、そのトレーニングの効果を明らかにすることを目的としています。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2025年5月31日まで
他の機関に提供する場合には、その方法	

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>研究に使用する試料・情報</p> <p>情報：病歴、治療歴、経妊回数、経産回数、帝王切開当日の妊娠週数、年齢、身長、体重、緊急帝王切開の適応、帝王切開決定から手術室入室までの時間と手術室入室から児娩出までの時間、麻酔方法、術中出血量、麻酔合併症、手術合併症の有無とその内容、臍帯血液ガス分析結果、アプガースコア、産後退院までの日数、エディンバラスコア、授乳の状態（完全母乳、人工乳、混合など</p>
利用する者の範囲	<p>機関名および責任者名</p> <p>浜松医科大学医学部附属病院医療安全管理室 秋永智永子</p>
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	<p>浜松医科大学医学部附属病院医療安全管理室 秋永智永子</p>
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
資料の入手または閲覧	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
情報の開示	<p>例）あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	<p>されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 医療安全管理室</p> <p>担当者： 秋永智永子</p> <p>TEL： 053-435-2111</p> <p>E-mail： cnaka@hama-med.ac.jp</p>